

授業科目名 <英訳>	東洋史学(特殊講義) Oriental History (Special Lectures)				担当者所属・ 職名・氏名	人文科学研究所 教授 矢木 毅					
配当 学年	3回生以上	単位数	2	開講年度・ 開講期	2017・ 後期	曜時限	木1	授業 形態	特殊講義	使用 言語	日本語
題目	朝鮮史詳説(近世篇4)										
【授業の概要・目的】											
朝鮮後期(17~19世紀)における政治史・外交史を概観し、近世朝鮮社会の特質について考察する。漢文史料の読解能力を高めるとともに、東アジア世界との連関のもとに朝鮮半島の歴史について深く理解することを目的とする。											
【到達目標】											
基本史料(漢文)を読解して平易な現代日本文で説明する能力を養う。また、その史料の背景となる政治や社会の状況を理解し、その時代相を現代社会との対比において説明する能力を養う。											
【授業計画と内容】											
後期は高宗朝における開化政策の展開とその挫折について考察する。主な話題は次のとおり(各テーマについて3~4週の授業をする予定)。 (高宗朝) ・丙寅の教難と洋擾(1866) ・辛未洋擾(1871) ・壬午軍乱(1882) ・甲午更張(1894)											
【履修要件】											
中国古典文(漢文)の基礎的な読解能力(高等学校履修程度)を身につけていることが望ましい。											
【成績評価の方法・観点及び達成度】											
成績評価は平常点によって行う。平常点は出席状況、参加態度、および授業時の質疑応答等によって総合的に評価する。											
【教科書】											
使用しない 講読史料、レジュメ等のプリントを事前に配布する(一週間前の授業時に配布)。											
----- 東洋史学(特殊講義) (2)へ続く -----											

東洋史学(特殊講義) (2)

[参考書等]

(参考書)

姜在彦 『歴史物語 朝鮮半島』 (朝日新聞社) ISBN:9784022599063

矢木毅 『韓国・朝鮮史の系譜』 (塙書房) ISBN:9784827331110

矢木毅 『韓国の世界遺産 宗廟』 (臨川書店) ISBN:9784653043713

(関連URL)

<http://sillok.history.go.kr/>(朝鮮王朝実録(電子テキスト))

<http://db.history.go.kr/>(韓国史データベース(韓国・国史編纂委員会))

[授業外学習(予習・復習)等]

配布プリントを事前に予習しておくこと。特に漢文史料を訓読できるようにしておくこと。

(その他(オフィスアワー等))

講義を基本とするが、講読・演習の要素も加味する。受講生諸君の積極的な取り組みを期待する。

オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。